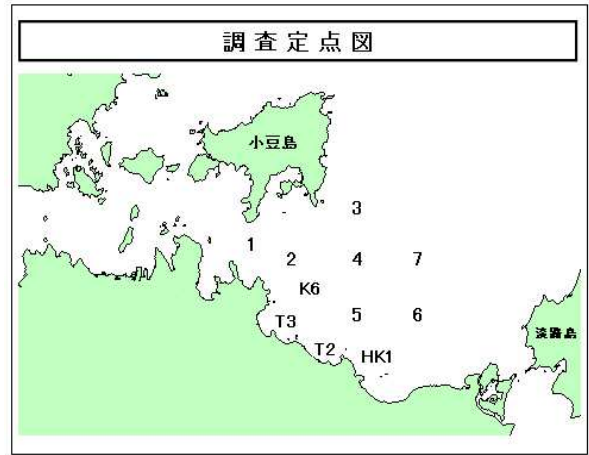


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2019. 10号)

香川県水産試験場 小林
TEL: 087-843-6511

調査日: 2019年10月1日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)



播磨灘11定点における卵の平均出現数は0個でした。

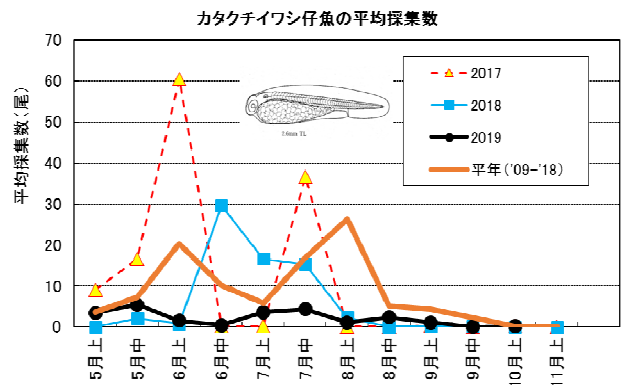
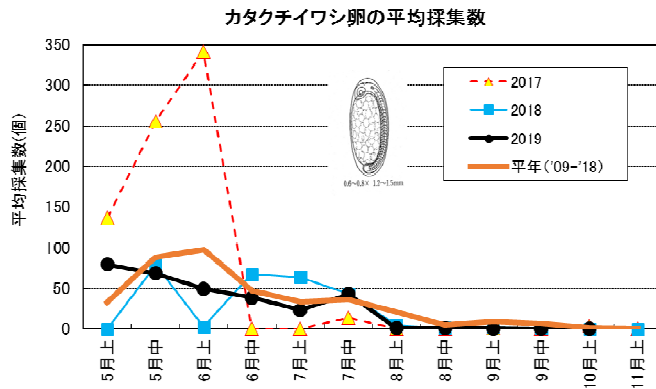
また、稚仔の平均出現数は0.2尾と、平年並みでした。餌料生物として重要なカイアシ類は増加しましたが、平年を下回りました。

【カタクチ卵】 定点別出現数

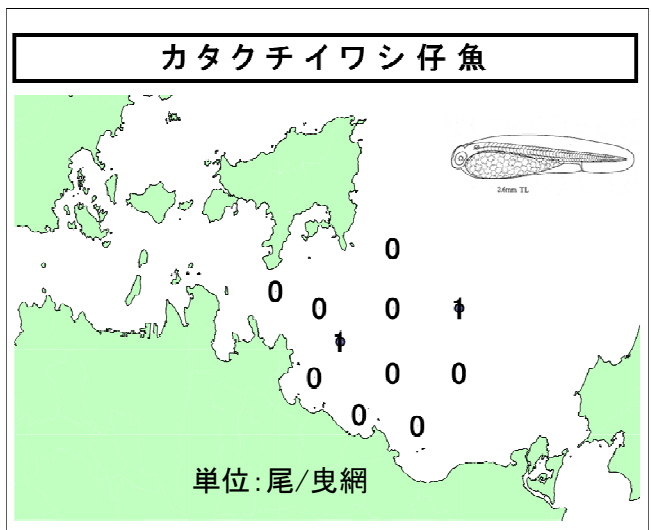
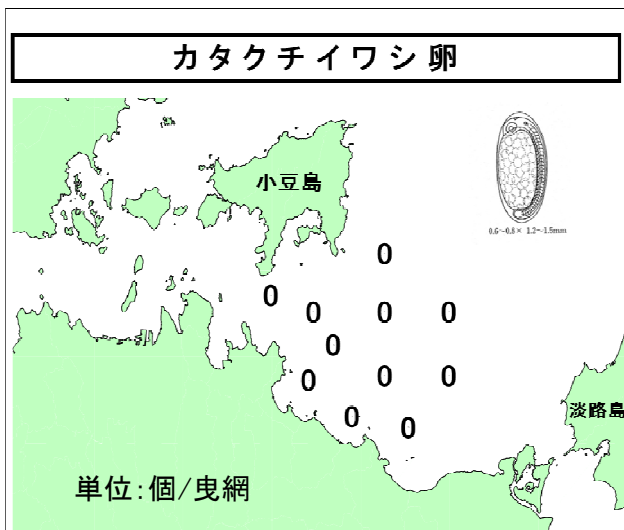
年 定点	1	2	3	4	5	6	7	HK1	T2	T3	K6	11点平均値	平年('09-'18)
2017.10.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1.1
2018.10.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
2019.10.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

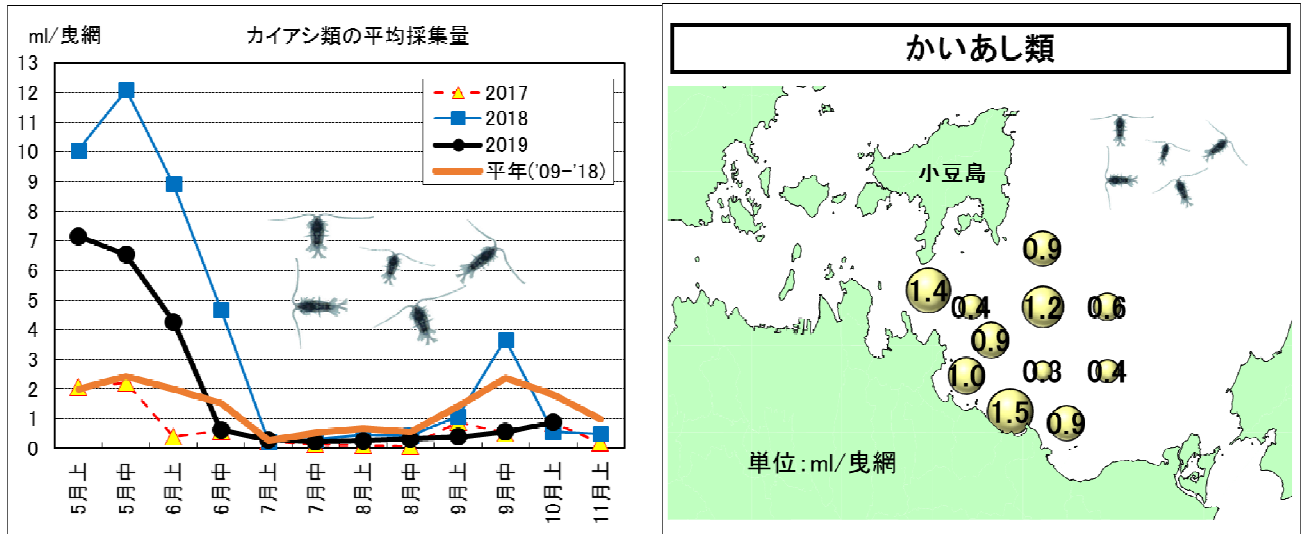
年 定点	1	2	3	4	5	6	7	HK1	T2	T3	K6	11点平均値	平年('09-'18)
2017.10.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.2
2018.10.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
2019.10.1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2	



* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は11月1日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。